



納豆と私とキリスト

求めなさい。そうすれば与えられます。
捜しなさい。そうすれば見つかります。
たたきなさい。そうすれば開かれます。

—マタイの福音書7章7節（新改訳第三版）



2022年 入場無料 / 予約不要

10月12日^水 11:55
12:35

会場 茨城キリスト教学園 キアラ館礼拝堂



納豆研究者・納豆職人
納豆作りひとすじ足かけ41年

有限会社菊水食品 代表取締役社長

菊池 啓司(きくちけいじ)氏

1957年2月16日、日立市生まれ。
大学卒業後、建設会社営業職を3年。
1982年、父の入院をきっかけとして退職し、父の経営する菊水納豆製造所を継ぐ。
1988年、有限会社菊水食品として法人化。
2004年、「菊水ゴールド納豆」が全国納豆鑑評会(名古屋大会)で優秀賞を受賞し、マスコミにも多く取り上げられる。
2008年、「海洋ミネラル納豆ミニ2」が、日本一旨い納豆の称号である最優秀賞「農林水産大臣賞」を受賞。その後も茨城県産黒豆納豆の「黒豊」、日立市の土産品として開発してきた「ひたちのなっとう」、「スリムはこいり娘(ひきわり娘)」、「はこいり娘(ひきわり娘)」、「なちゅらるなっとう」が受賞。水戸納豆といえば全国的に有名だが、茨城県の納豆屋で唯一、日立市の納豆屋が日本一を取り、最多の7度の受賞歴を持つ。
デザインでも茨城県知事賞を2度の受賞をはじめ、6度の受賞。海外のゴールデンピンアワード賞などの受賞歴がある。
原子力事故の風評被害、東日本大震災の工場半壊被害にも負けず、独自の納豆作りに情熱を注ぎ続けている。

当日は、学園関係者・学生・教職員を対象としたYouTubeライブ配信(限定公開)を行ないます。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、入場数に制限があります(上限80名)。上限に達した場合は、各自デバイスにて視聴(ライブ配信)をお願いする場合があります。予めご了承ください。